

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名 児童発達支援事業所レインボーパーク（児発）

公表日

R8年 3月 27日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		門から療育室までバギーや車いす移動がスムーズになるようラバーを敷き、ウッドデッキへの上り下りの為にスロープを設置しています。子どもの行動や移動においても現状では支障はなく生活しやすい環境になっています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		個々の状況に応じて、個別での活動も出来る環境を整えている。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	職員全員揃うことが難しいが、できるだけ全員の意見を聞き取るようにし目標設定をおこなっている。	全職員が参加する職員会議の時間を設定し、情報共有、意見交換する場を設けます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1		年度末に保護者からの事業所評価アンケートを取っています。結果について全職員に周知し業務改善につなげています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			

	9	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		
適切な支援の提供	10	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		
	11	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		
	12	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		
	13	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		
	14	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		
	15	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		
	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	個々の発達の状況に応じて、どのような遊びの提供がふさわしいかを意見を出し合いながら検討している。
	17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		
	18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		
	19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	勤務時間の変動があるので、全員揃っての毎日の会議は難しい。申し合わせ書を活用し、情報の共有を行っている。
	20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	勤務時間の変動があるので、全員揃っての毎日の会議は難しい。申し合わせ書を活用し、情報の共有を行っている。

	21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	22	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	24	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		医療との連携はできていないが、協力体制は整っている。幼稚園・保育園との連携もしている。	
	25	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6			
	26	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	1	支援学校から就学予定児の観察に来られた際には支援内容の情報共有を行っている。	
	27	地域の児童発達支援センターや障がい児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取り組み等をおこなっているか。	6			
	28	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6			
	29	自立支援協議会子ども部や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6			
	30	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6			
	31	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		連絡ノートを活用や、送迎時にお話している。	
	32	家族の対応力の向上を図る観点から、家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		6		保護者向けのオンライン研修や対面式研修の情報提供を今後検討してまいります。
	33	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			

保 護 者 へ の 説 明 等	34	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点の踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	35	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6			
	36	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	36	保護者会やレクリエーション等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6			
	37	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	38	定期的に通信等を発行することや、ホームページ等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6			
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	40	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		6	招待する行事は行っていないが、施設での様子を載せたお便りを毎月地域の方々へ発信している。	今後、考えていきます。
非 常	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		月に1回様々な災害を想定して防災・避難訓練を行っている。	
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	45	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		対応の準備はあるが、現在対象になる利用児はいない。	

時 等 の 対 応	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	安全計画は作成している。	全職員で共通理解していけるよう、読み合わせを行います。
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		年度始めに再度周知します。
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		虐待防止委員会を設置し、研修を行っている。代表者が県の虐待防止に関する研修に参加し、施設内にて伝達研修を行っている。	
	50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		対象児なしのため、身体拘束は行ってない。	